



沖芸大第 39 号
令和 5 年 4 月 20 日

各関係大学長
各関係機関長 殿
各団体長

沖縄県立芸術大学
学長 波多野 泉
(公印省略)

教員公募について (依頼)

時下益々御清栄のこととお慶び申し上げます。
さて、このたび、本学では下記の要領により、教員公募を行うこととなりました。
つきましては、関係各位に御周知方よろしくお願い申し上げます。

記

- | | |
|----------|---|
| 1 職 名 | 教授、准教授、講師 |
| 2 採用人員 | 1 名 |
| 3 所 属 | 美術工芸学部美術学科芸術学専攻 |
| 4 専門分野 | 東洋美術史 |
| 5 担当授業科目 | 美術工芸学部：
美術史、東洋美術史、東洋美術史演習Ⅰ、Ⅱ、東洋美術史特講、
基礎演習、学外研究、卒業論文
大学院修士課程造形芸術研究科：
東洋芸術批評史研究 A、東洋美術史特殊演習Ⅰ、Ⅱ、課題研究
Ⅰ、Ⅱ、論文演習、造形総合演習 |
| 6 応募資格 | 次の各号を満たす者
(1) 博士又は修士の学位を有し、専門分野における優れた研究業績と教育上の能力を有する者、若しくはこれと同等の業績及び能力を有する者
(2) 芸術学における基礎教育及び専門教育ができる者
(3) 上記の科目を担当できる者
(4) 芸術学専攻の運営業務に積極的に携わることができる者
(5) 採用後は沖縄県内に居住できる者 |

- 7 採用予定日 令和6年4月1日
- 8 応募締切日 令和5年6月30日（金）必着
- 9 提出書類
- (1) 履歴書（本学所定の様式）
 - (2) 研究芸術活動業績書（本学所定の様式）
 - (3) 教育校務活動業績書（本学所定の様式）
 - (4) 社会活動業績書（本学所定の様式）
 - (5) 自薦書（本学所定の様式）
 - (6) 著書、論文等（コピー可）
- ※ 上記所定様式については、本学ホームページからダウンロードして使用すること。
- （沖縄県立芸術大学ホームページ：
<http://www.okigei.ac.jp/employment/employment-index.html>
教員の新規採用にかかる提出書類の様式（履歴書等）『教員用』）
- 10 選考方法 提出書類の審査による。ただし、必要に応じ面接及び模擬授業を実施する。（面接に要する旅費等の経費は応募者の負担とする。）
- 11 選考結果 採否は令和5年10月末日を目処に本人宛て通知する。
- 12 応募書類の返還 提出書類等は選考終了後に返送するので、返送用切手等を同封すること。
- 13 応募書類の提出先 〒903-8602 沖縄県那覇市首里当蔵町1丁目4番地
沖縄県立芸術大学 教務学生課 宛て 電話 098-882-5080
（郵便書留とし、宛名面左下に「芸術学専攻教員応募書類在中」と朱書きのこと。）
- 14 問い合わせ先 沖縄県立芸術大学 教務学生課
電話：098-882-5080 E-mail：kyomu@okigei.ac.jp
- 15 備考
- (1) 本学の建学の理念を理解し、専門分野において教育・研究の意欲に溢れる者を求める。
 - (2) 大学院後期博士課程を兼任することがある。
 - (3) 本学の定年は65歳である。
 - (4) 本学は、女性研究者の積極的な応募を歓迎する。本公募では男女雇用機会均等法第8条（女性労働者に係る措置に関する特例）に基づき、業績及び人物評価等の審査結果が同等と認められる場合には、女性を優先して採用する。

第1号様式

履 歴 書

(年 月 日現在)

フリガナ 氏 名		男・女	現住所 〒
生年月日 (年齢)		歳	Tel: E-mail:

学歴

年 月	事 項
年 月	

職歴

年 月	事 項
年 月	

学位・称号・資格

名称	授与年月日	授与機関	論文題目又は授与理由

賞罰

年 月	事 項

第2号様式

研究芸術活動業績書
(氏名)

研究芸術活動歴

総括的に記入して下さい。

(氏名)

4-26

(氏名)

題 目 等	発表年月	発行所・発表雑誌・発表の場等	備 考

第3号様式

教 育 校 務 活 動 業 績 書

(氏名)

主な担当授業とその内容

大学名	授業科目名	期 間	概 要

教育活動の成果

--

大学・学部等の役職

期 間	役職（委員会の委員を含む）

社会活動業績書
(氏名)

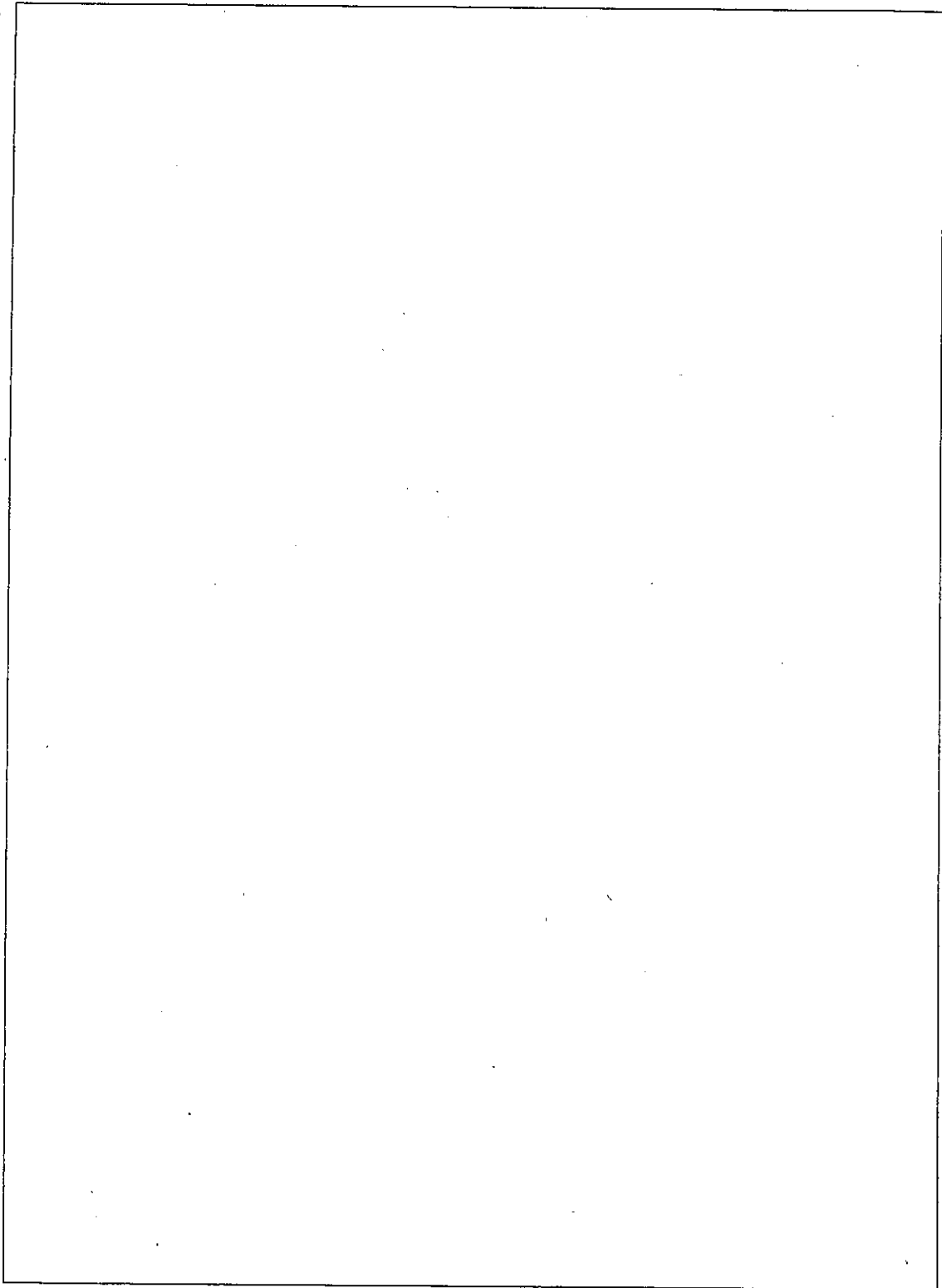
学会活動及び社会活動

[illegible]

第5号様式

自薦書（採用後の本学における教育、研究活動について）

（氏名 ）



履歴書及び業績書の記入要領（教授、准教授及び講師）

沖縄県立芸術大学の人事選考に際し、ご提出願う書類は以下の通りです。

1. 履歴書（第1号様式）
2. 研究芸術活動業績書（第2号様式）
3. 教育校務活動業績書（第3号様式）
4. 社会活動業績書（第4号様式）
5. 自薦書（採用後の本学における教育、研究活動について）（第5号様式）

特に指定された場合を除き、すべての書類を提出願います。

記入の要領は以下の通りです。

1. 履歴書（第1号様式）

- * 生年月日の欄はすべて西暦で記入し、年齢は採用予定日現在のものとする。
- * 学歴は高校以降の卒業・修了・中退の年月を記入する。ただし学校名のほか、課程、学部、学科、専攻等の名称も記入する。
- * 職歴は就職年月、機関・職位を記入し、（ ）内に離職年月を記入する。
- * 学位は取得年月日、機関、論文題目を記入する。
- * 称号、資格は授与された年月日、授与機関、授与理由を記入する。
- * 賞罰は公的なもの（国や都道府県庁などからの表彰等）のみ記入する。

2. 研究芸術活動業績書（第2号様式）

【研究芸術活動歴】

- * 現在までの研究活動または芸術活動の軌跡と成果を総括して自由に記述する。例えば、所属した研究機関及び研究テーマ、展覧会・演奏会の企画・制作、留学・研修の期間と機関、プロジェクトへの参加、研究・芸術活動助成金の獲得等

【研究芸術活動の業績目録Ⅰ（主要な業績）】

- * 当該目録には、主要な業績10件以内について、1頁以内にまとめ簡潔に記載すること。また、過去10年以内の業績を1件以上含めること。
- * 著書・研究論文に相当する学術研究の業績、個展・リサイタル等に相当する芸術活動、作品発表、各種展覧会・コンクールへの入選、展覧会・演奏会の企画（アートマネジメント）等の業績を記入する。
- * 題目等の欄には、書名、論文名、作品名、個展・各種展覧会・リサイタル・コンクール等のタイトルを記入する。
- * 発表年月の欄には、著書及び論文掲載雑誌の刊行年月、展覧会・演奏会等の開催年月を記入する。
- * 発行所・発表雑誌・発表の場等の欄には、出版社、論文掲載雑誌名、展覧会・演奏会等の会場を記入する。

*備考の欄には、共著などの形態、展覧会・演奏会（個展、リサイタル等を除く）における役割、賞位等を記入する。

【研究芸術活動の業績目録Ⅱ（その他の業績）】

*当該目録には、【研究芸術活動の業績目録Ⅰ】に準ずる業績を記入すること。件数に制限はないが、記入方法は【研究芸術活動の業績目録Ⅰ】に倣うこと。なお、この書類の提出は省略しても差し支えない。

3. 教育校務活動業績書（第3号様式）

*主な担当授業とその内容には、大学名の欄に授業を行った大学その他の教育機関の名称、概要の欄にその内容を簡潔に記入する。

*教育活動の成果には、学生指導（卒業論文、修士論文の指導、博士論文の審査及びそれに相当するもの）の成果、人材育成の成果（学生の就職等）、指導学生の受賞等を記入する。

*大学・学部等の役職には、大学及び研究機関における校務等（委員会の委員を含む）を、期間、役職名（括弧内に機関）によって記入する。

4. 社会活動業績書（第4号様式）

*所属学会及び役職、招待講演等、審査員、審議会等の委員、大学及び研究機関以外での専門領域に係る業績または社会活動について記入する。

5. 自薦書（採用後の本学における教育、研究活動について）（第5号様式）

*本学に採用後、本学において教育、研究へどのように取り組むつもりであるか、自由に記入する。

履歴書及び業績書の記入要領（助教）

沖縄県立芸術大学の人事選考に際し、ご提出願う書類は以下の通りです。

1. 履歴書（第1号様式）
2. 研究芸術活動業績書（第2号様式）
3. 教育校務活動業績書（第3号様式）

特に指定された場合を除き、すべての書類を提出願います。

記入の要領は以下の通りです。

1. 履歴書（第1号様式）

- * 生年月日の欄はすべて西暦で記入し、年齢は採用予定日現在のものとする。
- * 学歴は高校以降の卒業・修了・中退の年月を記入する。ただし学校名のほか、課程、学部、学科、専攻等の名称も記入する。
- * 職歴は就職年月、機関・職位を記入し、（ ）内に離職年月を記入する。
- * 学位は取得年月日、機関、論文題目を記入する。
- * 称号、資格は授与された年月日、授与機関、授与理由を記入する。
- * 賞罰は公的なもの（国や都道府県庁などからの表彰等）のみ記入する。

2. 研究芸術活動業績書（第2号様式）

【研究芸術活動歴】

- * 現在までの研究活動または芸術活動の軌跡と成果を総括して自由に記述する。例えば、所属した研究機関及び研究テーマ、展覧会・演奏会の企画・制作、留学・研修の期間と機関、プロジェクトへの参加、研究・芸術活動助成金の獲得等

【研究芸術活動の業績目録Ⅰ（主要な業績）】

- * 当該目録には、主要な業績10件以内について、1頁以内にまとめ簡潔に記載すること。また、過去10年以内の業績を1件以上含めること。
- * 著書・研究論文に相当する学術研究の業績、個展・リサイタル等に相当する芸術活動、作品発表、各種展覧会・コンクールへの入選、展覧会・演奏会の企画（アートマネジメント）等の業績を記入する。
- * 題目等の欄には、書名、論文名、作品名、個展・各種展覧会・リサイタル・コンクール等のタイトルを記入する。
- * 発表年月の欄には、著書及び論文掲載雑誌の刊行年月、展覧会・演奏会等の開催年月を記入する。
- * 発行所・発表雑誌・発表の場等の欄には、出版社、論文掲載雑誌名、展覧会・演奏会等の会場を記入する。
- * 備考の欄には、共著などの形態、展覧会・演奏会（個展、リサイタル等を除く）における役割、賞位等を記入する。

【研究芸術活動の業績目録Ⅱ（その他の業績）】

*当該目録には、【研究芸術活動の業績目録Ⅰ】に準ずる業績を記入すること。件数に制限はないが、記入方法は【研究芸術活動の業績目録Ⅰ】に倣うこと。なお、この書類の提出は省略しても差し支えない。

3. 教育校務活動業績書（第3号様式）

*主な担当授業とその内容には、大学名の欄に授業を行った大学その他の教育機関の名称、概要の欄にその内容を簡潔に記入する。

*教育活動の成果には、学生指導（卒業論文、修士論文の指導、博士論文の審査及びそれに相当するもの）の成果、人材育成の成果（学生の就職等）、指導学生の受賞等を記入する。

*大学・学部等の役職には、大学及び研究機関における校務等（委員会の委員を含む）を、期間、役職名（括弧内に機関）によって記入する。